

準々決勝

【大将】村上（JR東日本リテールネット・本社）◎コー 井口（ベアハグ・本店）



◀ベアハグは、3回戦、4回戦ともに大将・井口が強気に攻め、チームを勝利に導いてきた。ここはその井口がストレートの二本勝ちを収めれば代表戦に持ち込める場面。つばぜり合いからひきゴテを狙うも、すかさず追った村上がメンを浴びせると一本に（写真）。村上はその後コテも追加した

準々決勝

【代表】里井（JR東日本リテールネット・本社）メー 土井（大塚家具・本社）



◀大塚家具は、大将の菅原が里井からメンの一本勝ちを収めて代表戦に持ち込んだ。代表戦は、里井と先鋒・土井との勝負となった。前半、土井の跳び込みドウを余した里井のメンは惜しいところ（写真）。ややあって、再び土井がドウに仕掛けると、里井は同じパターンで余し、今度はしっかりとメンを決めた

準々決勝

【大将】碩山（大塚家具・春日部）◎メ 奥村（富士ゼロックス東京・本社）



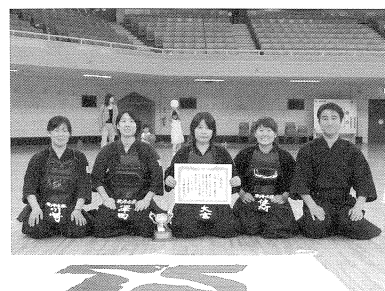
◀先鋒戦は大塚家具の大川が内山に一本勝ち。中堅戦は引き分けに終わり、王者・富士ゼロックス東京は、昨年、最優秀選手賞を得た奥村に期待をかける。しかし先取したのは碩山だった。奥村のメンに旗が一本上がるも、碩山のコテに旗二本（写真）。奥村は近間からのメンを返したが、碩山もひるまず攻め切り、大将戦は引き分け。大塚家具が1—0で勝利した



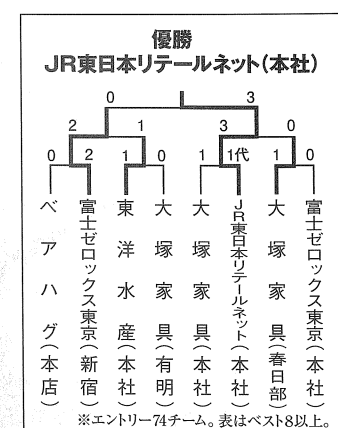
2位 富士ゼロックス東京(新宿)
松崎祥絵(23歳)、福山美智子(26歳)、村上初妃(25歳)、鴻巣歩(30歳)、監督=大木直樹



3位 大塚家具(春日部)
大川さくら(23歳)、矢野星奈(31歳)、碩山麻美(23歳)、早野香絵(28歳)、監督=畠山修



3位 東洋水産(本社)
澤田舞タ(29歳)、佐久間由樹(23歳)、大宮久乃(29歳)、川崎和子(36歳)、監督=本郷貴久



準決勝

【先鋒】門馬（JR東日本リテールネット・本社）◎— 大川（大塚家具・春日部）



▲序盤にコテを決めた門馬が、なおも攻撃の手を緩めず一本勝ち（写真は攻防）。JR東日本リテールネットは、つづく中堅・寺地が大塚家具の上段矢野からコテとメンを連取、さらに大将・里井も二本勝ちを収め、完勝した

チーム	順	先	中	大	得点
JR東日本リテールネット(本社)		門馬	寺地	里井	3
		◎	◎メ	◎コ	5
大塚家具(春日部)		大川	矢野	碩山	0

準決勝

【先鋒】松崎（富士ゼロックス東京・新宿）◎メ— 澤田（東洋水産・本社）



▲富士ゼロックス東京は、松崎の勝利を後ろ二人で守り切るのが一つのパターン。ここも跳び込みメンと完璧な出ばなメン（写真）で松崎が勝利した。しかし東洋水産の中堅・佐久間が二本勝ちでタイに戻す。それでも富士ゼロックスは、大将・村上が攻めの一手でメンの一本勝ちを収めた

チーム	順	先	中	大	得点
富士ゼロックス東京(新宿)		松崎	福山	村上	2
		◎メ	◎	◎	3
東洋水産(本社)		澤田	佐久間	大宮	2
			◎メ		1

決勝

【中堅】寺地（JR東日本リテールネット・本社）◎— 福山（富士ゼロックス東京・新宿）

▶JR東日本リテールネットは、先鋒の門馬が富士ゼロックス東京のポイントゲッター・松崎からひきゴテを奪って一本勝ち。王手をかけた中堅戦では、昨年加入した寺地が気合充分に先を駆け、前半、中間から福山の起こりに伸びやかにメンに跳び先制した（写真）。時間が押してくると福山も前へ前へと仕掛けるが、相手を崩し切れず時間切れ。寺地が守護神・里井に回さず優勝の立役者となった

チーム	順	先	中	大	得点
JR東日本リテールネット(本社)		門馬	寺地	里井	3
		◎	◎	◎メ	4
富士ゼロックス東京(新宿)		松崎	福山	村上	0



最優秀選手賞 里井茜（JR東日本リテールネット・本社）



2位の富士ゼロックス東京(新宿)にもドラマがあった。昨年優勝した富士ゼロックス東京(本社)が準々決勝で大塚家具(春日部)に敗れると、気を吐いたのは、それまでベスト8が最高成績だった新宿チーム。2戦目にパナソニック(E S東京本社)との激戦をしのぎ、上位争いではベアハグ(本店)、東洋水産(本社)を下し初めて決勝に進んだ。Bチームながらも前哨戦の新宿大会では本社チームを決勝で下すなど、勢いに乗じた参戦だったという。

にした。筑波大出身の大将・里井に絶対的な信頼をおく同チームは、いかに大将につなぐかを念頭に今大会を戦い抜いたという。しかし道のりは平坦ではなく、4回戦では第一生命(C)との代表戦を長丁場の末に里井が凌ぎ、つづく準々決勝の大塚家具(本社)戦も、里井が再びの代表戦を制する薄氷の勝利が続いた。

3人のメンバーが互いに補い合ったJR東日本リテールネットは、ベスト4進出を決めてからは歯車がうまく噛み合い、個々が集中しきって力を爆発させた。準決勝の大塚家具(春日部)、決勝の富士ゼロックス東京(新宿)をともに3—0で下しての優勝に、試合後、メンバーたちも目を潤ませた。

優勝・JR東日本リテールネット(本社)

門馬晶子(24歳)、寺地はるか(23歳)、里井茜(24歳)、上野詩織(26歳)、監督=朝日一博

女子の部

JR東日本リテールネット(本社) 女子チームにも初タイトル

男子は関東、全日本の実業団大会でそれぞれ1回ずつ優勝を経験しているJR東日本リテールネット(本社)。今回は、女子チームが初めて大きなタイトルを手中